

第4回 大阪・関西万博セミナー in 京都

「大阪・関西万博」京都支援協議会



OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO2025

©Expo 2025

『マクロス』シリーズ、『アクエリオン』シリーズの監督でお馴染みの河森正治氏を
基調講演にお迎えし、河森正治パビリオンとのコラボレーションを発表した(株)バイオームと、
TEAM EXPOに参画している洛西紙工(株)から万博への参画事例を発表いただきます。

日時：8月3日(木)
13:30-15:10
場所：池坊短期大学
こころホール

(京都市下京区四条室町鶏鉾町)
地下鉄四条駅・阪急烏丸駅
26番出口より西へ徒歩2分
※室町門よりお入り下さい

詳細・申込



<問合せ先>
京都商工会議所
特別プロジェクト推進室
TEL: 075-341-9782
e-mail:
expo2025@kyo.or.jp

第1部 基調講演

万博で描くいのちの繋がり(仮)

アニメーション監督
メカニックデザイナー
ビジョンクリエイター
大阪・関西万博
テーマ事業プロデューサー



河森 正治氏

第2部 企業の参画事例発表

万博とスタートアップ

～アプリで生物多様性をもっと身近に～



株式会社バイオーム
代表取締役 藤木 庄五郎氏

ダンボールが創るサステナブルな万博

洛西紙工株式会社
取締役 小田 智英氏



第3部 日本国際博覧会協会からのお知らせ
入場券について京都で初めて説明を行います！

<主催> 「大阪・関西万博」京都支援協議会
構成団体：京都商工会議所、(一社)京都経営者協会、(一社)京都経済同友会、(公社)京都工業会
<後援> (公社)2025年日本国際博覧会協会、(一社)夢洲新産業・都市創造機構
<協力> 大阪・関西万博きょうと推進委員会



第1部 基調講演 13:35~14:15

アニメーション監督、メカニックデザイナー、
ビジョンクリエイター

大阪・関西万博テーマ事業プロデューサー

河森 正治 氏



1960年、富山県生まれ。慶應義塾大学工学部在学中にクリエイティブ企画制作集団“スタジオぬえ”に入社し、数々のアニメ企画やメカデザインなどで多くの作品に参加する中、『超時空要塞マクロス 愛・おぼえていますか』（1984）で、23歳にして、監督デビュー。同作品と『バルキリー』は、世界各国でテレビ放映される。その後の『マクロス』シリーズでも、原作、監督、メカデザインなどで、今も創作の中心的役割を担う。代表作品として、『マクロス』シリーズ、『アクエリオン』シリーズ（原作、監督、メインメカ）、『機動戦士ガンダム0083 スターダストメモリー』（メカスタイリング）、『イーハトーヴ幻想 KENJIの春』（原作、監督）など多数。

第2部 企業の参画事例発表 14:15~14:55

株式会社バイオーム

代表取締役 藤木 庄五郎 氏



生物多様性の保全が人々の利益につながる社会を目指し、世界中の生物の情報をビッグデータ化する事業に取り組む。データを活かしたサービスとして生きもの図鑑アプリ「Biome」を開発・運営。未来を創る35歳未満のイノベーター「Innovators Under 35 Japan 2021」に選出。環境省「2030 生物多様性枠組実現日本会議行動変容WG」専門委員。日本自然保護協会評議員。京都・知恵アントレ大賞2022「京都・知恵アントレ賞」受賞。

洛西紙工株式会社

取締役 小田 智英 氏



1960年創業、京都市西京区で地域密着型のダンボールケース製造販売を行っている。物流や暮らしを支え、資源循環の優等生であるダンボール事業を強みにサステナブルな社会実現を目指す。万博共創チャレンジを通じ、ダンボールの新たな価値創造や業界の垣根を越えた連携に挑戦中。

第3部 日本国際博覧会協会からのお知らせ 14:55~15:10